

ポプリのこと（60年後の再会） ジョークならぬ冗句にて茶ならぬ酎をにごす。てへ。

先月の拙品で、50年前のヒット曲「シュガー・シュガー」を取り上げた。これは、ユーチューブ徘徊中に見つけたのだが、これらの動画のそばに、「Pot Pourri Rivers of Babylon, Sugar Sugar, More Than I Can Say, Forever and Ever」という1.2億回再生の動画もあった。これらの曲に合わせ、男女10組以上が、多分ジルバだが、個性的で多少滑稽な振り付けで踊り繋ぐ。このコンテンツが笑っちゃうの①。歌も踊りも素晴らしく、ぜひご笑覧くださいませ。

この、「Pot Pourri」を見て、「ポット ポーリね、意味不明だけど、まあいいか」で過ごしていたが、たまらずググった。フランス語由来。米語発音は「ポウプリィ」で、語尾のイにアクセントがある。日本では抑揚なしに「ポプリ」と言うが、これはフランス語の発音に近い。ポプリは、花や葉、香辛料、香料を混ぜあわせて容器に入れ熟成させて作る室内香の一つ。転じて、混合曲とか文集の意味も持つ。ポプリのことだったかとびっくり！これが、笑っちゃうの②。

実は、60年位前、NHK教育テレビの英会話教室で、米人男性講師が「イツツ ア パプリザット ユー・・・」と言っていたのを思い出した。「パ」にアクセントがあったと記憶していたので、79年版コンサイスで調べたら、米語発音は「パットゥプリ」（ただし、プにアクセント）なので大外れではなかった。米語では、外来語なので、時を経て原音に回帰しているのかなあ？世の中深くて笑っちゃいます③よね？なお、90年版コンサイスでは、英語発音と米語発音の標記順を79年版の逆になっているが、その際にポプリは間違えて英米が逆に表示された模様である。直近版がどうなったかは調べていない。 めでたし めでたし